

主軸モーター・主軸スピンドル異音/振動測定基準書

【異音】

1. 主軸モーターの異音についてはメーカーに返却後の診断とする。
* メーカー返却後、検査結果に異常が認められなかった場合、
調査費用は有償にてご対応頂く事になります。

2. 主軸スピンドルの異音については下記測定条件で 60dB は異音と判定する。
但し、ファン付のモーターに関してモーターのみの回転音から判定する。

測定環境：30～40dB の閑静な場所

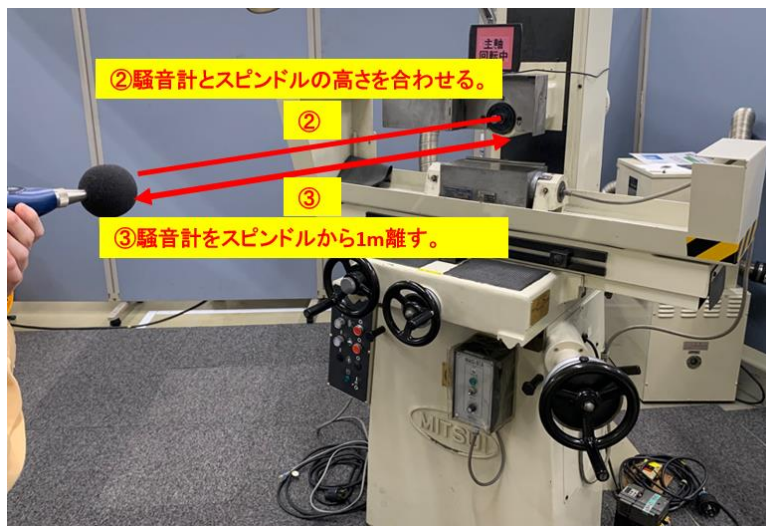
* 測定環境 40dB 以下が不可の場合は、振動値を優先いたします。

測定器：リオン製 普通騒音計 NL-43

測定条件：

- ① モーターの定格電流での最高回転数で測定
(例：1.0kw/2p の場合 50Hz:2,890r.p.m. 60Hz:3,470r.p.m.)
- ② 騒音計とスピンドルの高さを合わせる
- ③ 騒音計をスピンドルから 1m 離す

※下図参照



【振動】

1. 主軸モーターの振動については

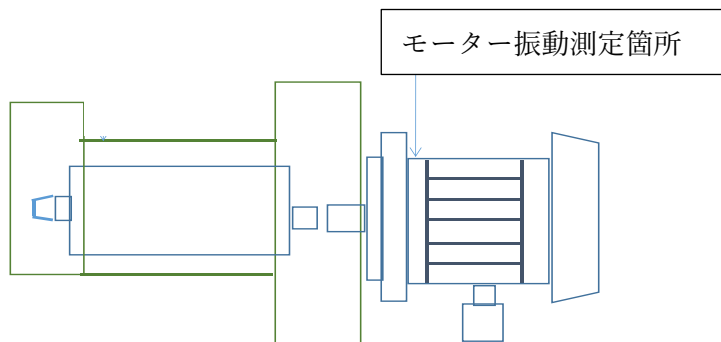
下記測定条件で振幅値(P-P)3.1 μm 以上を異常と判定する。

測定環境：振動の少ない場所。

測定器：IMV (VM-3024H)

測定条件：

- ① モーターの定格電流での最高回転数で測定
(例：1.0kw/2p の場合 50Hz:2,890r.p.m. 60Hz:3,470r.p.m.)
- ② 測定箇所:下図参照



2. 主軸スピンドルの振動については

下記測定条件にて振幅値(P-P)3.1 μm 以上を異常と判定する。

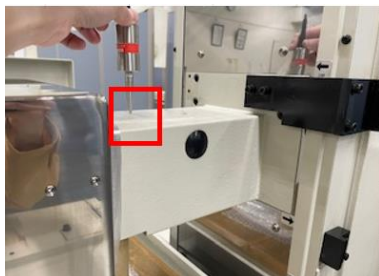
測定環境：振動の少ない場所。

測定器：IMV (VM-3024H)

測定条件：モーターの定格電流での最高回転数で測定

(例：1.0kw/2p の場合 50Hz:2,890r.p.m. 60Hz:3,470r.p.m.)

測定箇所



以上